

外来化学療法室で治療を受けている患者さんへ

- 通院で点滴によるがん薬物療法(抗がん薬・分子標的治療薬等)を受けている患者さんの多くが自宅で副作用症状を経験されています。病院での治療と家庭での生活を維持しながら治療を続けていきます。
- 夜間、休日などに体調がすぐれない場合は宮古病院(TEL 0193-62-4011)へ遠慮なく電話をお願いします。(24 時間連絡が取れ、必要に応じて入院できる体制を整えております。)その際は、5 階で治療していることを電話交換へお伝え下さい。
- 医師・看護師・薬剤師が、がん薬物療法治療による副作用症状確認のため、患者さんの体調を観察し、自宅での様子を伺いながら個々のニーズに合わせて支援しています。
- 患者さんが安心して治療を受けていただけるよう、緩和ケアチームや専門分野の認定看護師、管理栄養士、医療社会事業士など専門領域のスタッフとも連携を図りながら関わらせていただきます。

また、がん治療中の口腔内トラブル予防のため宮古市内の歯科医院とも連携を図っています。
- 実施される化学療法のレジメン(使用する薬剤の種類や量、期間、手順などを示した治療計画)の妥当性を評価し、承認する委員会を開催しております。

岩手県立宮古病院

院長 川村 英伸